

(様式4)

令和7年1月27日

令和7年度 第2回 大阪市立淀川小学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立淀川小学校
校長名 村上 力磨

日 時	令和7年1月19日(水)	
場 所	大阪市立淀川小学校 多目的室	
出席者	委員など 中井 智彦(委員) 表 礼子(委員) 奥川 将志(委員) 尾曾 由里子(委員) 校園 村上 力磨(校長) 篠崎 昌美(教頭) 橋詰 哲也(教務主任) 区役所 伊藤奈美(都島区副区長) 世古口 玲子(都島区役所窓口サービス課長)	
議題	(1) 令和7年度 6月から11月の取り組みについて (2) 令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について (3) 令和7年度「運営に関する計画」中間評価について (4) 意見交流	
協議要旨	協議の結果 (1) ○本年度の6月から11月の淀川学校の取り組みについて学校長が説明を行い、承認された。 (2) ○令和7年度、全国学力・学習状況調査の結果について報告し承認された。 (3) ○令和7年度「運営に関する計画」中間評価についての説明を行い承認された。 (4) ○意見交流 報告内容について、委員から様々な意見をいただくことができた。	意見の概要 ○淀川小学校の様々な取り組みについて理解できた。先生方の子どもたちへの熱意が伝わってくる。新しい取組みは負担なはずだが、よくやっている。 ○淀川ボールパークは、いろいろな運動ができる大変良い。 ○先生方の時間外勤務が昨年より増えているが、体に気をつけてほしい。 ○算数科の平均正答率が全国平均を上回ったことは大変素晴らしい。ハイブリッド教科担任制等の成果といえる。また、6年生の教科担任制は中1ギャップの解消にもなる。 ○不登校児童がほとんどいないのは、学校が楽しいからだと思う。地域も子どもたちのため、頑張りたい。 ○ICT活用で問題点はないか? ⇒リテラシー教育については今後の課題である。 ○インターネットの使い方については保護者の働きかけも必要である。
協議資料	○学校協議会式次第 ○全国学力・学習状況調査の結果 ○運営に関する計画 中間評価 ○児童学習・生活アンケート ○淀小ポジティブ通信 ○ストレスチェック集団分析結果 ○教員の時間外勤務の状況について ○学習者用端末利活用状況 ○学校だより「淀川の風」	
備考	傍聴者[0]名	